



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 大井電気株式会社

コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石田 甲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 田中 繁寛

TEL 045-433-1361

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,303	△14.4	△634	—	△556	—	△357	—
28年3月期第2四半期	13,206	20.3	97	—	150	—	204	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △515百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 19百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	△24.38	—
28年3月期第2四半期	13.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,222	9,514	47.6
28年3月期	23,386	10,176	41.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 9,149百万円 28年3月期 9,597百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	27,000	△17.3	600	△73.2	800	△65.9	500	△62.6	34.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	14,700,000 株	28年3月期	14,700,000 株
② 期末自己株式数	26,183 株	28年3月期	26,183 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	14,673,817 株	28年3月期2Q	14,675,606 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得情勢が堅調に推移しているものの、個人消費や企業活動は力強さを欠き、また海外情勢等の先行きに対する不安要素は依然として継続するなど、全体としては一進一退の足踏み状態となりました。

当社をとりまく市場動向につきましては、主要顧客である電力業界におけるスマートメーター・スマートグリッド関連への投資が継続しているものの、原子力発電所の稼働停止等による発電コスト増大の影響が新規工事の発注抑制に繋がっている等、予断を許さない状況にあります。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、情報通信機器製造販売、ネットワーク工事保守が共に減少したため、113億3百万円(前年同期比14.4%減)となりました。

損益につきましては、営業損益は6億34百万円の損失(前年同期比7億32百万円減)、経常損益は5億56百万円の損失(前年同期比7億7百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純損益は3億57百万円の損失(前年同期比5億62百万円減)となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

## 〔情報通信機器製造販売〕

スマートメーター・スマートグリッド関連機器が堅調に推移したものの、電力向けの光関連装置が減少したため、売上高は78億30百万円(前年同期比12.6%減)となり、セグメント利益につきましては、売上の規模減および先行投資費用としての開発費の増加により、84百万円(前年同期比87.5%減)となりました。

## 〔ネットワーク工事保守〕

電力会社およびキャリア向けの情報通信関連工事の減少ならびに光ネットワーク関連工事の時期ずれにより、売上高は前年同期より18.3%減の34億73百万円となりました。セグメント損益につきましては、コスト削減や小口案件の掘出し等の収益改善に取り組んでいるものの、売上規模の減少が大きく、7億41百万円の損失(前年同期比1億31百万円の損失増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資 産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ41億63百万円減少し192億22百万円となりました。

これは主に、仕掛品が7億83百万円増加したものの、現金及び預金が4億60百万円減少、受取手形及び売掛金の回収により47億2百万円減少したことによります。

## (負 債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ35億円減少し97億8百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が20億76百万円減少、未払税金の支払により8億50百万円減少したことによります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ6億62百万円減少し95億14百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が、配当金の支払1億46百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失3億57百万円の計上により5億4百万円減少し、非支配株主持分が2億14百万円減少したことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年9月28日付で公表したとおりです。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動がありますが、今般は特にスマートメーター・スマートグリッド関連機器の売上が通年を通して平準化されていることから、同変動が緩和する傾向にあります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,160,944	5,700,460
受取手形及び売掛金	7,472,196	2,769,376
電子記録債権	588,471	672,140
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	218,018	324,158
仕掛品	2,498,274	3,282,259
原材料及び貯蔵品	149,765	155,353
その他	644,686	665,721
貸倒引当金	△13,164	△5,201
流動資産合計	18,019,193	13,864,268
固定資産		
有形固定資産	3,036,042	3,049,346
無形固定資産	349,882	336,273
投資その他の資産		
その他	1,982,593	1,974,401
貸倒引当金	△1,610	△1,610
投資その他の資産合計	1,980,983	1,972,791
固定資産合計	5,366,908	5,358,412
資産合計	23,386,102	19,222,680

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,821,219	2,744,697
電子記録債務	169,651	79,367
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	565,117	84,844
未払消費税等	380,755	10,716
賞与引当金	897,627	764,497
役員賞与引当金	14,604	—
工事損失引当金	125,000	63,399
独占禁止法関連損失引当金	311,279	204,473
その他	1,510,559	1,431,832
流動負債合計	9,145,814	5,733,829
固定負債		
役員退職慰労引当金	98,055	108,566
退職給付に係る負債	3,857,808	3,763,124
資産除去債務	85,613	85,613
その他	22,079	17,314
固定負債合計	4,063,556	3,974,619
負債合計	13,209,371	9,708,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,447,910	1,447,910
利益剰余金	5,878,123	5,373,678
自己株式	△5,245	△5,245
株主資本合計	10,029,177	9,524,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,195	131,610
退職給付に係る調整累計額	△552,757	△506,460
その他の包括利益累計額合計	△431,561	△374,850
非支配株主持分	579,114	364,348
純資産合計	10,176,730	9,514,231
負債純資産合計	23,386,102	19,222,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	13,206,234	11,303,348
売上原価	10,856,093	9,619,561
売上総利益	2,350,140	1,683,786
販売費及び一般管理費	2,252,265	2,318,610
営業利益又は営業損失(△)	97,874	△634,823
営業外収益		
受取利息	757	706
受取配当金	9,539	9,793
為替差益	—	25,959
受取賃貸料	31,704	28,544
貸倒引当金戻入額	4,238	7,963
その他	28,298	19,243
営業外収益合計	74,538	92,210
営業外費用		
支払利息	1,059	1,007
固定資産除却損	13,579	0
支払補償費	4,577	—
独占禁止法関連損失引当金繰入額	—	11,003
その他	2,411	1,634
営業外費用合計	21,628	13,645
経常利益又は経常損失(△)	150,784	△556,258
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	150,784	△556,258
法人税等	118,157	3,979
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,627	△560,238
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△171,768	△202,531
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	204,395	△357,706



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,627	△560,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,975	7,859
退職給付に係る調整額	7,636	36,617
その他の包括利益合計	△13,338	44,476
四半期包括利益	19,288	△515,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,151	△300,995
非支配株主に係る四半期包括利益	△189,862	△214,765

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	150,784	△556,258
減価償却費	220,713	220,784
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,238	△7,963
賞与引当金の増減額(△は減少)	45,328	△133,129
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,280	△14,604
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△25,006	10,511
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△48,804	△58,065
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△105,822	△61,600
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	—	△106,806
受取利息及び受取配当金	△10,297	△10,500
支払利息	1,059	1,007
売上債権の増減額(△は増加)	981,231	4,752,057
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,056,309	△895,713
その他の資産の増減額(△は増加)	103,505	34,310
仕入債務の増減額(△は減少)	723,014	△2,169,071
未払消費税等の増減額(△は減少)	△230,377	△427,985
その他の負債の増減額(△は減少)	△648,225	△187,935
その他	9,635	△25,959
小計	92,910	363,077
利息及び配当金の受取額	10,328	10,501
利息の支払額	△1,059	△1,017
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△322,998	△523,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	△220,819	△151,417
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△50,000
定期預金の払戻による収入	400,000	—
有形固定資産の取得による支出	△194,741	△117,809
無形固定資産の取得による支出	△85,744	△79,699
投資有価証券の取得による支出	△3,842	△3,060
貸付けによる支出	△800	—
貸付金の回収による収入	664	2,008
その他	54,092	14,926
投資活動によるキャッシュ・フロー	169,629	△233,633
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△7,847	△4,654
配当金の支払額	△73,378	△146,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,225	△151,392
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20	25,959
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△132,436	△510,484
現金及び現金同等物の期首残高	4,489,863	6,150,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,357,427	5,640,460

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	8,954,335	4,251,899	13,206,234
セグメント間の内部売上高又は振替高	229,166	182,908	412,075
計	9,183,501	4,434,807	13,618,309
セグメント利益又は損失(△)	675,778	△609,856	65,922

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	65,922
セグメント間取引消去	31,952
四半期連結損益計算書の営業利益	97,874

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	7,830,317	3,473,030	11,303,348
セグメント間の内部売上高又は振替高	94,577	151,839	246,416
計	7,924,895	3,624,869	11,549,765
セグメント利益又は損失(△)	84,570	△741,774	△657,204

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△657,204
セグメント間取引消去	22,380
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△634,823

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。